

令和5年度 第1回摂津市子ども・子育て会議 要点録

日 時：令和5年5月22日（月） 15:00～17:00

場 所：摂津市役所上下水道部大会議室及びオンライン

出席者：米澤 好史会長、榎谷 佳純副会長、新屋 幸一委員、大峰 靖子委員、粕谷 祐子委員、
峰松 由紀子委員、島内 嘉紀委員、杉山 猛委員、園田 裕紹委員、川上 三千代委員、
柏原 栄子委員、川口 弘美委員、切東 美子委員、濱口 恵子委員 計14名

事務局：6名

案件1 小規模保育事業の認可申請に係る意見聴取について

非公開と決定

案件2 小規模保育事業の公募について（資料2、資料2別紙）

【事務局】-案件について説明-

（委員からの意見なし）

【会長】 ご意見等がないようでしたら、事務局からの提案での形で小規模保育事業の公募を行っていきたい。

小規模保育事業の選定については、令和4年度第1回摂津市立子ども・子育て会議で、小規模保育事業選定部会を設けることとしており、榎谷委員を部会長、柏原委員、川上委員を部会の委員とさせていただいていたが、今年度もこの形で進めさせていただきたい。よろしくお願いします。

案件3 子どもの生活に関する実態調査の実施について

【事務局】-今年度、小学5年・中学2年生の子ども及びその保護者を対象に、子どもの生活実態調査を大阪府と共同実施することで調整していることについて説明-

（委員からの意見なし）

案件4 令和5年度の学童保育事業について（資料3-1、3-2、3-3）

【事務局】-案件について説明-

【委員】 学童保育室入室児童数の資料について、今までの会議で何度もお伝えしているが、学童保育室名の並び順を中学校区別に変えてもらいたい。鳥飼から始まり最後にまた鳥飼西、北、東となっているので、中学校区別に並びかえてもらえたら地域の特性等が見えて分かりやすいと感じる。

【事務局】 今後改善に努める。

【委員】 学童保育料に関して、基本的な運営に必要な金額は上げるべきではないか。どうしても補助が必要な部分については、なにか別の手当で補助をする等をしていかないと運営が成り立たないということが起こってしまうと考える。

案件 5 その他

【事務局】 -摂津市子ども・子育て支援事業計画改訂等について説明-

【委員】 こども基本法施行により、行政はなにか計画等を策定する際に子どもの意見を聞くということを行っているが、次期子ども・子育て支援計画では、摂津市としてどのような形で子どもたちに意見を聞く等なにか計画はあるのか。

【事務局】 自治体によってさまざまな手法があるが、まずは市内の小中学校生に、居場所や子ども食堂の問題等についてのアンケートを配付し、意見を聞きたいと思っている。市内に高校もあるため、高校生の意見も聞きたいが、今はまだ検討中である。まずは市内の小中学生に絞って意見を聴収することを考えている。

【委員】 これは願望ではあるが、子ども達がざくばらんに集まってくる場等を作り、子ども達から意見を直接聞く機会も作っていただきたいと思う。

【事務局】 検討させていただく。

なお、案件 1 については特にたくさんのご意見を頂き、最後に附帯意見としてまとめていただいたが、その附帯意見も踏まえて、事務局として整理をさせていただき、会長と相談したい。

そして、まとめたものを委員の皆様へ報告したいと考えている。

【会長】 その方向でお願いする。
予定した案件が全て終了した。

【事務局】 次回の会議については未定であるが、開催が決まり次第委員の皆様には通知をさせていただく。

【会長】 では、以上をもって子ども・子育て会議を終了とさせていただく。
皆様、ありがとうございました。